

公益社団法人 愛知県栄養士会長 様

公益財団法人愛知腎臓財団
会長 大島 伸一
慢性腎臓病（CKD）対策協議会
委員長 湯澤 由紀夫

世界腎臓デーキャンペーンの後援のお願い

謹啓 秋冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当財団事業の推進につきましては、日ごろから格別のご理解、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、毎年3月第二木曜日は「世界腎臓デー」にあたり、世界各地で様々な腎疾患対策に関する催しなどが行われます。日本においても全国で腎疾患ならびに検尿の重要性を啓発するイベントが企画されております。

慢性腎臓病（CKD）は透析の予備軍として、また、生命に関わる心筋梗塞、脳梗塞などの心血管疾患の重大なリスクファクターとして、医学的のみならず医療経済的な観点からもその対策が喫緊の課題となっております。

しかしながら未だその認知度は低く、早期発見、早期治療の重要性を啓発することが国際的に求められております。

愛知県におきましては、下記の内容で世界腎臓デー2025 全国キャンペーン「腎臓をいかに守るか～あなたの腎臓、大丈夫？～」を計画しております。

つきましては、この趣旨にご賛同いただき、ご後援賜りますようお願い申し上げます。 謹白

記

「世界腎臓デー2025 全国キャンペーン」の概要

- 1 日時 令和7年3月8日（土）14：00～16：30
- 2 場所 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）2階大ホール
（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）
- 3 目的・趣旨
 - (1) 世界腎臓デーに合わせた慢性腎臓病対策（普及啓発）
 - (2) CKD 予防のための生活習慣の改善や薬物療法などの理解を深める
- 4 事業及び対象人員
医師、薬剤師、栄養士、保健師による講演（5題）
県民 約300人
- 5 主催 愛知県、公益財団法人愛知腎臓財団、慢性腎臓病（CKD）対策協議会
- 6 後援（予定）
名古屋市、愛知県医師会、名古屋市医師会、愛知県薬剤師会、愛知県栄養士会、愛知県市町村保健師協議会、愛知県腎臓病協議会、愛知県看護協会、日本腎臓病協会

【連絡先】公益財団法人 愛知腎臓財団事務局 箕浦利弥
〒453-0016 名古屋市中村区竹橋町 36 番 31 号
電話 052-446-8085 FAX 052-446-8368
Email : jimu@ai-jinzou.or.jp

「世界腎臓デー2025 全国キャンペーン」事業計画（案）
（慢性腎臓病（CKD）キャンペーン2025事業）

1 開催年月日

令和7年3月8日（土） 14:00～16:30

2 開催場所

愛知県産業労働センター（ウインクあいち）2階 大ホール
（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）【約800席】

3 実施内容

イベントのタイトル「腎臓をいかに守るか ～あなたの腎臓大丈夫？～」

【挨拶】 14:00～14:10

【講演】

司会：伊藤 恭彦先生（愛知医科大学）

第1部 14:10～15:00

① 『慢性腎臓病をいかに予防するか』

（丸山 彰一先生 名古屋大学）

② 『慢性腎臓病になってしまったらどうするか』

（春日 弘毅先生 名古屋共立病院）

【講演】

司会：伊藤 恭彦先生（愛知医科大学）

第2部 15:10～16:30

③ 『慢性腎臓病にならないため、なってしまった時の食事療法』

（平賀 恵子先生 愛知県栄養士会）

④ 『慢性腎臓病における薬の注意点』

（坂元 里枝先生 愛知県薬剤師会）

⑤ 『健診を受けて結果を見よう！&腎臓クイズにチャンレジ！』

（愛知県市町村保健師協議会）

4 主催

愛知県

公益財団法人愛知腎臓財団

慢性腎臓病（CKD）対策協議会

5 後援（予定）

名古屋市、愛知県医師会、名古屋市医師会、愛知県薬剤師会、愛知県栄養士会、
愛知県市町村保健師協議会、愛知県腎臓病協議会、愛知県看護協会、
日本腎臓病協会

2024年 11月 吉日

後援承認申請書

愛知県栄養士会会長 様

申請者 団体名: 東海オーラルマネジメント研究会
代表者: 陵北病院歯科 大野友久
住 所: 〒192-0153 東京都八王子市西寺方町315

下記の事業について後援を承認されるよう申請します。
また、デジタル媒体を中心とした周知についてご協力を依頼します。

記

- 1 事業の名称 オーラルマネジメントサミット2025
- 2 主催団体
(1)名称 関西 東海 東京 オーラルマネジメント研究会 合同チーム
(2)代表者 大野友久
(3)住所 <事務局>名古屋市昭和区隼人町6-6 坂井歯科医院内
(4)連絡先 <事務局>052-832-7975(担当 事務 植地 坂井)
- 3 開催期日 2025年1月26日(日)
- 4 開催場所 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター
- 5 開催趣旨 オーラルマネジメントから始める
「リハ、栄養、口腔の一体的な取り組み」
- 6 事業内容 三位一体への取り組みに向けた実践的な取組事例を議論する。
- 7 他の共催・協賛・後援団体等の有無(有の場合はその名称)
共催 日本化学療法学会
協賛 江崎グリコ トクヤマデンタル フードケア ルピナス 東京技研 他打診中
後援 愛知県歯科医師会 愛知県栄養士会 愛知県言語聴覚士会 他
東海4県の各会に打診中(前回後援歴あり)
- 8 担当者名・連絡先 上記事務局

オーラルマネジメントサミット 2025

オーラルマネジメントから始める 「リハ, 栄養, 口腔の一体的な取り組み」

兼：第18回関西・第11回東海・第15回東京オーラルマネジメント研究会

2025年

1/26日 10:00-15:10

開催方法 | 会場 (御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター) + Online 配信

参加費 | ￥1,000

主催 | 関西・東海・東京オーラルマネジメント研究会 合同チーム
共催 | 日本化学療法学会



サミット概要

10:00-10:15 開催挨拶 岸本 裕充先生(関西OM代表世話人, 兵庫医科大学医学部歯科口腔外科学)

演者: 岸本 裕充先生(関西OM代表世話人, 兵庫医科大学医学部歯科口腔外科学)

10:15-11:00 講演1

座長: 松尾 浩一郎 (東京OM世話人, 東京医科歯科大学地域・福祉口腔機能管理学分野)

演者: 前田 圭介 (愛知医科大学 栄養治療支援センター 特任教授)

11:20-12:05 講演2

座長: 坂井 謙介(東海OM副代表世話人, 坂井歯科医院)

演者: 馬場 正美(武庫川女子大学食物栄養科学部食物栄養学科 講師)

12:15-13:00 ランチョンセミナー

座長: 糸田 昌隆(関西OM世話人, 大阪歯科大学医療保健学部 口腔保健学科)

演者: 森 隆志(脳神経疾患研究所 附属総合南東北病院)

13:20-15:10 シンポジウム テーマ: シームレスなリハ, 栄養, 口腔の連携を目指して!

座長: 大岡 貴史(東京OM第15回大会長, 明海大学歯学部機能保存回復学講座摂食嚥下リハビリテーション学分野)

座長: 大野 友久(東海OM代表世話人, 陵北病院歯科診療部長)

申し込み方法および詳細 以下ホームページ 上記QRより

検索「デントウェーブ オーラルマネジメントサミット2025」

https://www.dentwave.com/news/oral_management_summit2025/

広報封入折込申請書

令和 6 年 11 月 22 日

公益社団法人愛知県栄養士会会長 様

申請者（賛助会員または団体等）

名古屋市昭和区阿由知通2丁目3番地
味の素株式会社名古屋支社^印

下記のとおり申請します。
申請事項（該当事項に○印）

会報封入（12月） ・ 会員発送封入（7月） ・ 研修会配布

申請名

2024年度 味の素 KK 「食と健康セミナー」

封入用紙サイズ・枚数

A4サイズ 1枚

内容

全会員に配布

担当者窓口 加古 美由紀

食と栄養のプロフェッショナルの皆様へ

2024年度 味の素KK

「食と健康セミナー」

テーマ 「健康寿命の延伸に向けて ～実効性のある健康づくり～」

参加費
無料

セミナーをオンデマンド型の動画配信でお届けします。

動画配信
期間

2025年2月28日(金)～3月18日(火)

内容

個人レベルでの実践的減塩指導
～評価なくして指導なし～

社会医療法人 製鉄記念八幡病院 理事長

土橋 卓也 先生



タンパク質とフレイル予防

～地域高齢者を対象として～

国立長寿医療研究センター 総長特任補佐

鈴木 隆雄 先生



トップアスリートを対象とした栄養サポート

「ピクトリープロジェクト」の栄養プログラム「勝ち飯」とは/

TEAM JAPAN/パリ2024に帯同して

味の素㈱ グローバルコミュニケーション部 スポーツ栄養推進グループ

寺田 智子



申込
方法

WEBによる事前申込制 ※視聴には事前登録が必要です。

申し込み期間 2024年12月2日(月)～2025年2月21日(金)

下記URLまたは右QRコードよりご応募ください。

https://rajicom-ajls.jp/dline_jp/sytkkkusmin24/entry/

視聴用のURLは2025年2月27日(木)にメールで送付させていただきます。



- * WEB申し込みは、1回につき最大1名様、ご本人がお願いいたします。
- * 本セミナーは管理栄養士をはじめとした、食と栄養のプロフェッショナルの皆様を対象としております。
- * 本セミナーの応募受付及びご案内メールの送信は、味の素KKコミュニケーション部が行います。
- * お登録の個人情報、味の素KKコミュニケーション部で管理し、本セミナー事務局業務のために利用させていただきます。セミナー終了後、個人情報はお返却いたします。お登録の個人情報を不要になった場合、ご登録の個人情報を開示・提供することはありませぬ。(法令等により開示を求められた場合を除きます。)
- * 登録の権利はご本人のものとし、第三者への譲渡や他の商品と交換することはできません。

【問い合わせ先】 2024年度 味の素KK「食と健康セミナー」事務局 (味の素KKキャンペーン事務局内)

電話番号：0120-365-838

受付：2024年12月2日(月)～2025年3月24日(月) (12月28日～1月5日を除く) 平日 10:00～17:00

主催 味の素株式会社 (企画 東京支社)

*スクリーンショット、録画、録音、転載はご遠慮いただきますようお願いいたします。
*都合により、講師、タイトルなどが一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

土橋 卓也 先生

医学博士

社会医療法人 製鉄記念八幡病院 理事長

1980年九州大学医学部卒業、4月同第二内科入局、米国クリューブランドクリニック 研究員、九州歯科大学内科助手、九州大学医学部附属病院総合診療部 講師、助教授を経て、2003年国立病院機構九州医療センター 内科医長(高血圧内科)、2014年 社会医療法人 製鉄記念八幡病院 副院長・高血圧センター長、理事長・病院長、2021年から同病院 理事長(専従)、2014年自治医科大学循環器内科 客員教授(併任)、2022年から製鉄記念八幡看護専門学校 学長(併任)

高血圧治療ガイドライン(JSH2009、2014、2019、2025) 作成委員、高尿酸血症・痛風の治療ガイドライン(第3版) 作成委員、厚生労働省 日本人の食事摂取基準(2020年版) 策定委員、厚生労働省「自然に健康になれる持続可能な食環境づくりの推進に向けた検討会」 構成員(2021年)、「健康的で持続可能な食環境戦略イニシアチブ」 委員(2022年～) を歴任

【受賞】

日本痛風・核酸代謝学会 学会賞(2019年)、日本高血圧学会 学会賞(2021年)

【主な著書、テレビ出演】

・減塩のすべて～理論から実践まで(共著)(日本高血圧学会減塩委員会)(2019年)

・NHK「きよさの健康」、「ここが聞きたい! 名医にQ」など

鈴木 隆雄 先生

理学博士

国立長寿医療研究センター 総長特任補佐、厚生労働省社会・援護局 人骨鑑定専門官
1976年 札幌医科大学医学部 卒業、1982年 東京大学大学院理学系研究科博士課程修了、
1988年 札幌医科大学 助教授、1990年から東京都老人総合研究所 疫学研究室長、疫学部長、
同研究所 副所長、1995年 東京大学大学院生命科学専攻分野 客員教授、2009年 国立長寿
医療研究センター 研究所長、2015年 理事長特任補佐(現在に至る)、2015年 桜美林大学
老年学総合研究所 所長、大学院教授～特任教授(現在は客員教授)、2024年 厚生労働省社
会・援護局 人骨鑑定専門官(現在に至る)

【受賞】

東京都知事賞(2000年)、日本骨粗鬆症学会学術振興賞(2008年)、

遠山精吉賞(健康予防医療大賞)(2010年)、他

【著書】

・超高齢社会のリアルー健康長寿の本質を探る、大修館書店(2019年)・超高齢社会の基礎知識、講談社現代新書(2012年)・からだの年齢事典(鈴木隆雄、衛藤隆編)、朝倉書店(2008年)・健康の基準、小学館(2008年)・骨の事典(鈴木隆雄、林泰史総編集)、朝倉書店(2003年)・老化の予防がわかる本、技術評論社(2005年) 他多数

寺田 智子

味の素㈱ グローバルコミュニケーション部 スポーツ栄養推進グループ

「ピクトリープロジェクト」管理栄養士

2018年に味の素㈱入社。研究所で「アミノバイタル®」の製品開発を経験後、現在は「ピクトリープロジェクト」にて活動。同プロジェクトでは、競技担当メンバーとともにアスリートの目標やありたい姿に寄り添って栄養戦略・目的に合わせた献立提案を実施している。

広報封入折込申請書

令和6年12月2日

公益社団法人愛知県栄養士会会長 様

申請者（賛助会員または団体等）

第79回日本栄養・食糧学会大会
会頭 小田 裕昭
(名古屋大学大学院生命農学研究科)

下記のとおり申請します。

申請事項（該当事項に○印）

○会報封入（12月） ・ 会員発送封入（4月） ・ 研修会配布 ・ 総会配布

申請名

第79回日本栄養・食糧学会大会 市民公開講座
「健康長寿社会の食と健康を考える」案内チラシ

封入用紙サイズ・枚数

A4・2300部

内容

第79回日本栄養食糧学会大会 市民公開講座（2025年5月25日(日) 会場：名古屋大学豊田講堂）のご案内チラシを会報誌に同封をお願いいたします。

担当者窓口：

第79回日本栄養・食糧学会大会 運営事務局 高橋・田代
株式会社コングレ中部支社
〒461-0008 愛知県名古屋市東区武平町 5-1
名古屋栄ビルディング 7F
Tel: 052-950-3430 FAX: 052-950-3370
E-mail: jsnfs2025@congre.co.jp

第79回日本栄養・食糧学会大会 市民公開講座

健康長寿社会の 食と健康を考える

入場無料
事前申込
不要



日時

2025.5.25 日
13:00~16:00

会場

名古屋大学豊田講堂
地下鉄名城線名古屋大学駅②出口下車すぐ

プログラム

13:00~13:10 趣旨説明 **司会** 池田 彩子 (名古屋学芸大学 教授)

座長 藤原 葉子 (お茶の水女子大学 名誉教授)

13:10~13:55 **講演1** 骨を守るために気をつけたいビタミン
津川 尚子 (神戸学院大学 教授)

13:55~14:40 **講演2** 美味しく楽しい食生活とウェルビーイング
中村 美詠子 (医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所
栄養疫学・政策研究センター センター長)

14:40~14:55 **休憩**

座長 塚原 丘美 (日本栄養士会 副会長/名古屋学芸大学 教授)

14:55~15:40 **講演3** 食と健康長寿—フレイル・サルコペニア予防を中心に
葛谷 雅文 (名鉄病院 病院長/名古屋大学名誉教授)

15:40~16:00 討 論 **進行** 塚原 丘美 (日本栄養士会 副会長/名古屋学芸大学 教授)

主催:公益社団法人日本栄養・食糧学会

後援:愛知県、名古屋市(申請中)、公益社団法人 愛知県医師会
公益社団法人 愛知県栄養士会、一般社団法人 愛知県薬剤師会
東海国立大学機構 名古屋大学、名古屋学芸大学

お問い合わせ 第79回日本栄養・食糧学会大会 市民公開講座 運営事務局

株式会社コングレ 中部支社内
〒461-0008 名古屋市東区武平町5-1 名古屋栄ビルディング7F
TEL: 052-950-3430 E-mail: jsnfs2025@congre.co.jp



広報封入折込申請書

令和 6年 12月 2日

公益社団法人愛知県栄養士会会長 様

申請者（賛助会員または団体等）

信濃化学工業株式会社

代表取締役 小野 大輔

〒381-0045 長野市桐原1-2-12 印

TEL 026-243-1115 FAX 026-243-1520

下記のとおり申請します。

申請事項（該当事項に○印）

○会報封入（12月） ・ 会員発送封入（4月） ・ 研修会配布 ・ 総会配布

申請名

12月会報封入依頼。
病院様、福祉施設様向け

封入用紙サイズ・枚数

A4サイズ・1500枚

内容

当社で販売しております食器の紹介のチラシになります。

特徴としましては

- ・ ニュークックチルに対応。
- ・ 丈夫で長持ち。
- ・ 塩素漂白可能等です。

病院様、福祉施設様への封入の許可をお願いいたします。

担当者窓口 佐々木 善央

shincaのおすすめ食器



☆ニュークックチル対応食器のご紹介



話題のPES(ペス)食器の大きな特徴

- ・スチーム量制限なしで調理ができる
- ・電子レンジ(マイクロ波)もOK
- ・次亜塩素も使えて衛生的

SPS素材の食器
もおすすめ

煌めくパールシリーズが
食卓を豪華に演出



スチームコンバクションをはじめ、
幅広い再加熱機器に対応



こちらはコストパフォーマンスに
優れた凛(りん)シリーズ
マットな風合いがかっこいい!



最近の流行りはどんな食材にも合って、自宅でも使えるようなシックなデザイン。ニュークックチル対応の食器ですが、“割れない、塩素漂白ができる”とサーブ方式のお客様からも人気なのです!

お問い合わせ:

信濃化学工業株式会社

〒381-0045 長野県長野市桐原1-2-12

TEL:026-243-1115 FAX:026-243-1520

e-mail: shinca@shinano-kagaku.co.jp